

# 子どももの事故は

# 病気です！



## 《アンケートの答え》

- 1.2.3.赤ちゃんの転落事故について
- 4.5.赤ちゃんの誤飲について
- 6.7.8.赤ちゃんの「やけど」について
- 9.10.赤ちゃんの窒息について
- 11.壁に掛けてある物の落下について
- 12.13.お兄ちゃん、お姉ちゃんに  
赤ちゃんの世話を頼んだ場合
- 14.15.16.溺死について
- 17.チャイルドシートの必要性について
- 18.車の中での事故について

## 《薬物誤飲のとき》

《家庭における口腔、喉頭異物除去法》

《赤ちゃんがぐったりした状態で発見された時》

《家庭における心肺蘇生法》

《お父さんか、お母さん一人しかいない場合》



お父さん、お母さん、乳幼児の死亡原因の第1位は何かご存じですか？ それは不慮の事故による死亡です。そしてこの事故による死亡は、病気と同じようにほとんど防ぐことができます。その訳をアンケートにそってお話ししましょう。

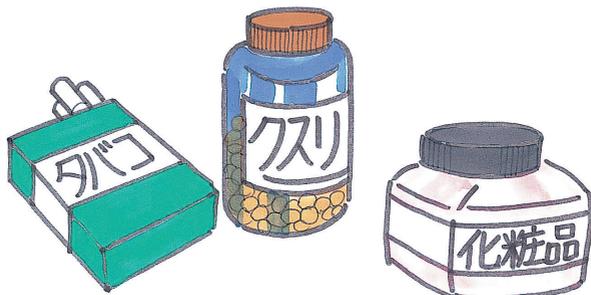
### ● 1.2.3. 赤ちゃんの転落事故について

お父さん、お母さんが、ちょっと目を離した間に赤ちゃんはズいぶん移動します。まさか落ちないだろうと考えていたら大変なことになるかもしれません。椅子からもよく落ちます。歩行器でも移動が簡単な為に、座布団に乗り上げ転んだり、壁にぶつかったり、テーブルや机の角にぶつかってけがをします。テーブルや机の角にも保護材を付けましょう。カゴに入れて赤ちゃんを運んでいる場合、落下することがあるので注意が必要です。



## ●4.5. 赤ちゃんの誤飲について

赤ちゃんの誤飲事故で一番多いのは、タバコです。顔色が白くなり、吐くことがあります。場合により胃の洗浄も必要になります。赤ちゃんの近くでタバコを吸わないようにしましょう。できれば禁煙しましょう。又、薬、化粧品・洗剤の誤飲も多いです。場合により胃の洗浄、ひどい場合には入院治療も必要になります。



又、ビーズ、硬貨、ボタン電池、ピップエレキバン等直径32mm以下のものは飲み込みます。赤ちゃんが誤飲する可能性のあるものは、1 m以上高い所に保管しましょう。

## ●6.7.8. 赤ちゃんの「やけど」について

自分でやけどに注意することができるのは4歳からと言われています。熱湯、ストーブ、アイロン、ポット、熱いお茶やコーヒーの入ったコップ、カップラーメンなどやけどの原因となるものから赤ちゃんを遠ざけましょう。運悪くやけどをした場合、まっさきにすることは、水道水で30分以上冷やすことです。味噌、ぬかづけ、アロエ、食用油等付けないで下さい。細菌がつくことがあります。水疱ができていれば病院に行きましょう。鼻口の近くのやけどはすぐ病院でみてもらいましょう。

## ●9.10. 赤ちゃんの窒息について

3歳以下の子供にピーナツ等の小さな豆類を食べさせると、誤って気管支に詰まることがあります。わからないで放っておくと繰り返す気管支炎や肺炎をおこしたり、又、死亡することもあります。食べさせないようにしましょう。又、紙袋やビニール袋が鼻、口を被うと窒息します。赤ちゃんの近くに置かないようにしましょう。お兄ちゃんお姉ちゃんのいたずらで紙やビニールを赤ちゃんの顔に被せることがあります。注意が必要です。



## ●11. 壁に掛けてある物の落下について

壁に掛けた額が落ちて、頭や顔にけがをします。頭に落ちると陥没骨折することもあります。この場合脳の手術を必要とすることもあります。注意が必要です。

## ●12.13. お兄ちゃんお姉ちゃんに赤ちゃんの世話を頼んだ場合

親がいないと何がおこるか分かりません。一人置かれた赤ちゃんが吐いたミルクを喉に詰め窒息した例もあります。赤ちゃんを一人おくことは最も危険なことです。

## ●14.15.16. 溺死について

0歳と1歳の溺死の8割はお風呂場でおこっています。お母さんが髪を洗っている間に浴槽に落ちることもあります。水の入ったバケツに頭をつっこんだり、洗濯機の水の中に落下することもあります。注意が必要です。

## ●17. チャイルドシートの必要性について

自動車同乗中に遭遇した事故によって、日本で1年間に70～80人の乳幼児が死亡し、1万人以上が負傷していると言われています。チャイルドシートの着用率は、わずか3.9%で、90%以上の子供が同乗の大人にだっこされたり、無拘束のまま座っていたそうです。年齢にあったチャイルドシートを使用することにより、死亡率減少効果は71%と言われています。チャイルドシートは後部座席に取り付けるのが原則ですが、運転中子供をチェックするため後方を振り向くのは危険です。又、チャイルドシートの金具で、夏場にやけどをすることもあります。注意して下さい。



## ●18. 車の中での事故について

最近、車の中に一人残された赤ちゃんの死亡事故が多くなっています。エアコンをかけていたら安全と思うのはとんでもない誤りです。赤ちゃんはちょっとの時間で脱水症状をおこしてしまいます。

《薬物誤飲のとき》

### ○吐かせる場合

中毒を起こす心配のあるものをのんでしまった場合、水をコップに1/2～1杯（約100～180ml）飲ませて、指を口の奥深く入れて吐かせるようにしましょう。赤ちゃんの吐いたものが気管に入らないように赤ちゃんの頭を低くしてきましょう。



### ○吐かせない場合

- (1) 意識がはっきりしない場合
- (2) 石油製品（灯油、シンナー、ベンジン等）を飲んだ場合
- (3) 漂白剤、酸性やアルカリ性の強い洗浄剤を飲んだ場合
- (4) けいれんを起こしている場合

## ○牛乳を飲ませない方がいい場合

ナフタリン、しょうのう、灯油等の石油製品を誤飲した場合

《家庭における口腔、咽頭異物除去法》

赤ちゃんの口の中を見て異物があるようでしたら、指でかき出してください。あまり無理をしてのどの奥の方へ異物を入れないようにしましょう。

- (1) 異物除去がうまくいかず呼吸が苦しそうでしたら119番に電話して救急車を頼みましょう。
- (2) 救急車が来る前に次の背部叩打法を試みましょう。



- ① お父さんかお母さんが椅子に座ります。
- ② 赤ちゃんの顔を下向きにし、頭が足より低くなるように抱いて下さい。
- ③ 赤ちゃんの下顎を片手で押さえて下さい。

- ④ もう一方の手のひらで、赤ちゃんの両側の肩甲骨を結ぶ中間を強く4回叩いて下さい。
- ⑤ その後叩いた手で胸をぎゅーと圧迫して下さい。

《赤ちゃんがぐったりした状態で発見された時。》

赤ちゃんの鼻、口の所にお父さんお母さんの耳を近づけてみてください。呼吸してないようでしたら119番に電話して救急車を頼みましょう。

救急車がくるまでに次のことをしてみましょう。

《家庭における心肺蘇生法》

#### A. 気道の確保

口の中を見て何かあるようでしたら指でかき出して下さい。次に赤ちゃんを硬い床の上に横にして下顎を人差し指と中指で上に持ち上げるようにしてください。その時もう一方の手で「ひたい」を床の方へ押しつけて下さい。



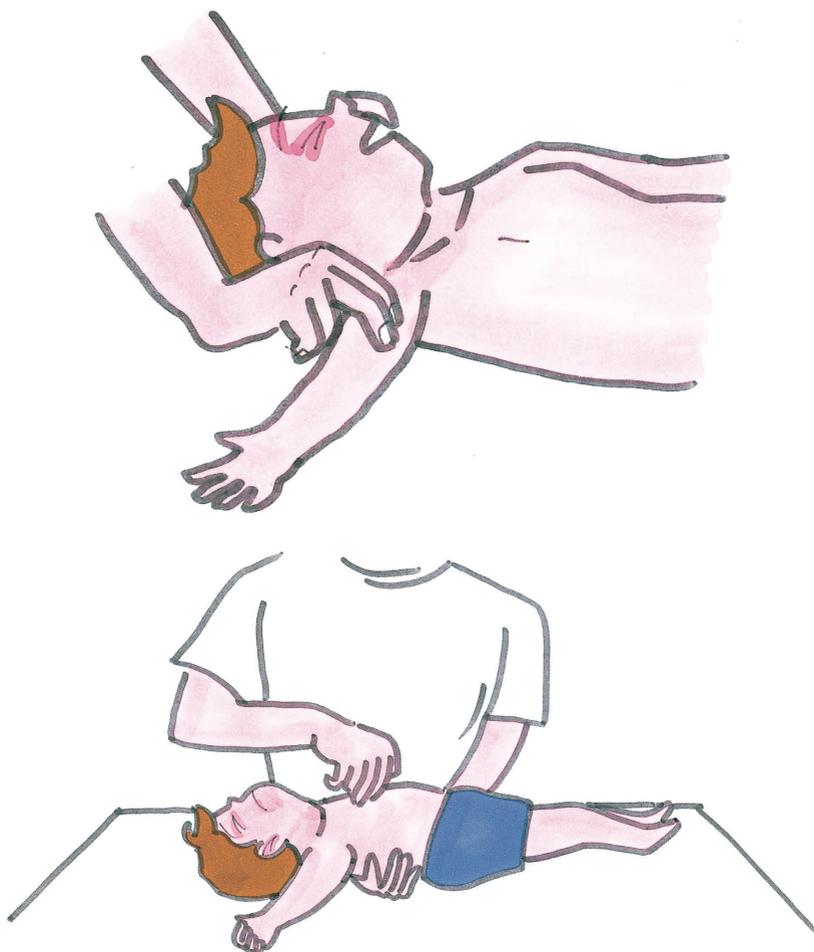
## B. 人工呼吸

赤ちゃんの鼻と口をお父さんお母さんの口で被い息を吹き込みます。1回の吹き込み時間1～15秒で先ず2回、赤ちゃんの胸が軽く膨らむように吹き込んでください。吹き込み回数は1分間に20回（3秒に1回）の割合です。



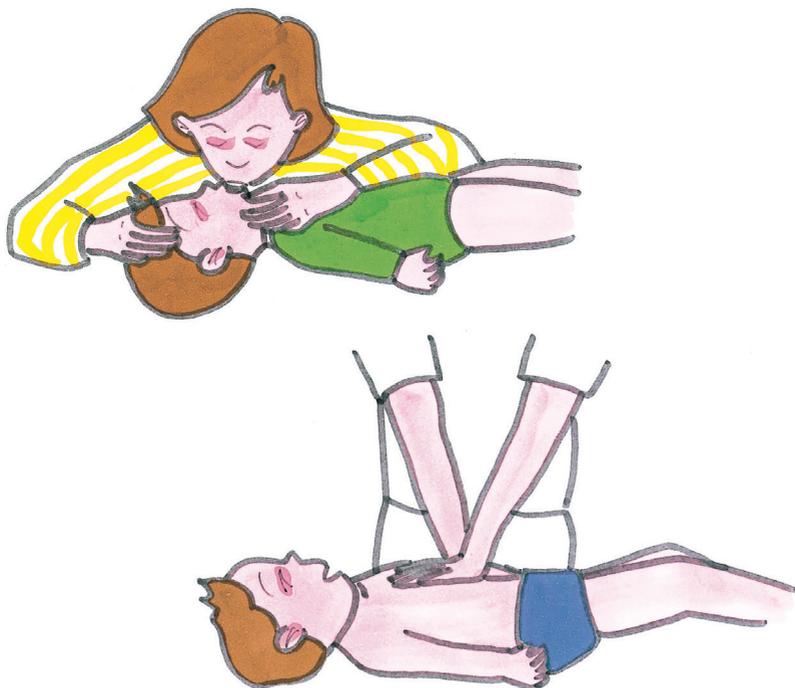
### C. 脈拍の確認

- (1) 赤ちゃんの心臓が動いているかどうか心臓のところに耳をあててみましょう。わからなければ
- (2) 赤ちゃんの上腕を、親指を外側に、人差し指と中指を内側にして挟みます。上腕動脈の拍動（ト. ト. ト. …）が、人差し指、中指に感じますか？感じなければ心マッサージをしましょう。



## D. 心マッサージ

- (1) 赤ちゃんの両側の乳頭を結ぶ真ん中（胸骨あります）から指1本分へその方に人差し指と中指を置きます。
- (2) 人差し指と中指で胸骨が2cm位沈むように1分間に100～120回の速度で圧迫します。



《お父さんかお母さん1人しかいない場合》

人工呼吸を続けて2回、心マッサージを続けて20回。これを交互に繰り返します。

いざというときには仲々できないので、普段からかかりつけ医に直接指導してもらいましょう。

愛 媛 県  
愛 媛 県 医 師 会  
愛 媛 県 小 児 科 医 会

〒790-8585 松山市三番町4-5-3  
☎ 089-943-7582